

みどりの翼

特集 お金を知る

2019年7月 Vol. 67

お金がすべてではないけれど、
お金って大事。
ふりまわされずに生きるには、
どうすればいいんだろ？



なのビィ

イラスト：ニーチエさん

発行：田原市中央図書館

(TEL：0531-23-4946)

☆新着図書・この本読んで！☆

10代のトラブル、バリエーションすごいね…(; 'A`)

「どうなってるんだろう？子どもの法律」

山下敏雅・渡辺雅之／編著 高文研 2017年 369.4/1 リーズ



未成年の子どもたちをめぐる
36の質問に 子どもの法律の
弁護士が答えます

嫌なことや、困ったことが身の回りに起こったり、自分がやってしまったとき、どうしてですか？ 悩んで、怒って、くやんで、それから「あーあ。もうやだ」が定番コースのあなた、そこに「法律ではどうなってたっけ？」をプラスしましょう。どんなに困ったことになっても、あなたは尊重されるべき個人。それはどういうことなのか、具体的なケース別に分かるのがこの本です。学校・家庭・性・犯罪・労働の悩みに対応。

「シェア」と「いいね！」は何を変えるのか。

「エモくて映(ば)える写真を撮る方法」

Lovegraph／著 KADOKAWA 2019年 743/7 リーズ



SNSの出現で、写真は「シェアする」時代になってきたように感じます。撮る時点で「あ、これは映えそう。」と考えてしまう節が私にもあります。どうすればより“映える”かを追求するのはよいことですが、周りへの配慮も忘れずに楽しく撮影したいものです。この本は写真が豊富に載っているの、撮影や加工のコツが分かりやすくなっています。

誰にだって悩みはあるの。

「moja」

吉田桃子／著 講談社 2019年 913/3 リーズ



中学2年生の理沙は、毛深いのが悩み。洋服の下にある「もじゃ」を誰にも知られたくなくて、暑い夏でも長袖を着てすごしています。親にも友達にも相談できず、自分に自信もなく、恋をすることも諦めた理沙。そんなある時、友だちの誘いで合コンに参加することになって…。

自分ひとりだけが悩んでいるなんてことはない。主人公の理沙に何度共感したことか…！

予告：次号の特集は「自分らしく」です。お楽しみに♪

自分の将来は自分で決めるんです！

「僕たちはなぜ働くのか 上・下」

池上彰／監修 学研プラス 2019年 366/冊 15歳以上



働かずに一生遊んで暮らして生きて～い\(^o^)/
だれもが一度は考えたことがあると思います。私もしょっちゅう考えてしまいます。では働いてどうゆうこと？なんで働かなくちゃいけないの？お金って大事なの？…そんな疑問はこの本にオマカセ！かわいいマンガと分かりやすい解説で働くことについて書かれています。

自分の進路に悩んでいるあなたに読んでもらいたい！

「かせぐ、ぬすむ、もろう、かりる、ふやす…」おカネを手に入れるには？

「おカネの教室」

高井浩章／著 インプレス 2018年 330.4/7 15歳以上



お金ってどうやって手に入れるもの？学生みんなにとっては、家族にもらったり、アルバイトで稼いだりってところでしょうか。そんなお金を手に入れるために経済のことは分かっておきたい所ですが、大人だって知らないことばかり…。でもこの1冊を読めば、銀行だってリーマンショックだって投資信託のことだって分かるようになる！はず。小説仕立てなのでとっても読みやすいですよ。

落語で味わう、お金とか価値観とか、しあわせとか。

「しばはま」

野村たかあき／文・絵 教育画劇 2018年 E// 児童



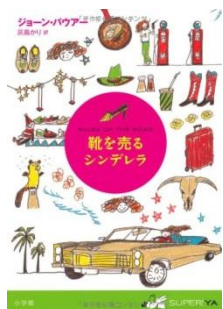
怠け者の男が浜辺で拾った財布には、金がぎっしり詰まっていた。男は有頂天になるが、翌朝起きると財布は消えており、妻には夢でも見たのだと言われる。がっかりした男は・・・

オチを知って聞いても味わい深い古典落語を色鮮やかな挿絵とともに。旅の質屋が茶屋の猫の餌皿が天下一品の高級茶碗であることに気づき、店主を騙して手に入れようとする「ねこのさら」もあわせておすすめします。

待ってるだけじゃない。自分で道を切り開く、シンデレラ。

「靴を売るシンデレラ」

ジョーン・パウアー/著 灰島かり/訳 2009年 小学館 933/ハ フィーヅ

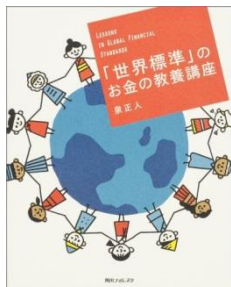


靴屋でアルバイトをしている16歳のジェマ。悩みは高すぎる身長と、数年ぶりに再会したアルコール中毒の父親のこと。社長に6週間限定の運転手を命じられアメリカ中のチェーン店を回ることになったが、靴店のお家騒動に巻き込まれてしまう。読み終わって一番に思ったのが、「こんな靴屋に行ってみたい！」楽しそうに靴を売るジェマに接客してもらえば、ぴったりの靴が見つかりそう。

身につけておいて損はない。

「『世界標準』のお金の教養講座」

泉正人/著 2014年 KADOKAWA 337/イ フィーヅ



この本は、大きく分けて「信用」「価値を見極める力」「両面思考」の3つの観点から、お金について考えます。

生きていくためにはお金が必要になってきます。お金に関する「教養」を身につけておけば、一生使えるあなたの「強み」になるのではないのでしょうか。この能力はお金以外にも活用できると思うので、私もこの本で勉強します。

石ころを金銀にかえるのだけが錬金術じゃないんだね…

「錬金術」

マーガレット・マーヒー/作 山田順子/訳 岩波書店 2005年 933/ア フィーヅ



学校で優等生のローランドは、ある日教師のハドソンに呼び出され、万引きを見逃すかわりに、クラスで浮いている女子生徒ジェスが抱える問題を探るように命令される。

いやいやながらジェスに近づいたローランドは、訪ねた彼女の家で、奇妙な感覚にとらわれる。そして、ジェスの秘密は、ローランドをずっと悩ませていた奇術師の悪夢とも関係している…。

中央図書館では、その他のオススメ本も展示しているので見に来てね☆